

木造住宅の耐震診断を無料でを行います

市では、木造の住宅を対象に、簡易耐震診断を無料で実施しています。古い基準で建てられた住宅は耐震性能が低いものが多く、大地震の際には倒壊してしまう恐れがあります。

自宅の耐震性能を確かめるためには耐震診断を行うことが必要です。市職員が自宅に伺い診断をしますので、ぜひご利用ください。

▶問い合わせ 建築開発課建築指導担当 ☎550-1551

木造住宅の耐震診断および耐震改修工事をする方に補助金を交付します

市では、木造住宅の耐震診断および耐震改修工事をする方への補助制度を実施しています。対象になる住宅は昭和56年5月31日以前に着工した一戸建ての住宅および兼用住宅です。補助金額は耐震診断が診断費用の2分の1(上限5万円)、耐震改修工事が耐震工事費用の23パーセント(上限20万円)です。詳細を建築開発課または市ホームページで確認の上、申請してください。

なお、申請は診断または改修工事を行う前にする必要がありますので、ご注意ください。

▶問い合わせ 同課建築指導担当 ☎550-1551

ブロック塀などの安全点検をお願いします

市では、自身でブロック塀などの内部の鉄筋の有無を探查することができる鉄筋探查機を無料で貸し出しています(要予約)。

また、ブロック塀などの点検を簡単に行える点検票を用意しましたので、ご活用ください。点検票は、建築開発課で配布している他、市ホームページからダウンロード可能です。

なお、点検の結果、危険性が確認された場合には、通行者への注意喚起を行ったり、専門家(一般社団法人埼玉建築士会 ☎048-861-8221 または一般社団法人埼玉建築士事務所 ☎048-864-9313)へ相談したりして、速やかに安全を確保するための対応をお願いします。

▶申し込み・問い合わせ

同課建築指導担当
☎550-1551



水城公園東側園地再整備工事を実施します

水城公園東側園地の再整備事業について、今年度は東側の橋・藤棚・公園灯の更新工事を次のとおり実施します。

今年度工事から、しばらくの間、園内の一部が立入禁止となります。現地看板の指示に従いご利用ください。また、橋の更新に伴い、橋は通行止めとなります。

施設利用者の皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。



▶工事期間 11月下旬～令和3年3月下旬(予定)

▶工事箇所 水城公園東側園地内

▶問い合わせ 都市計画課公園担当(内線5602)

ご存じですか 特定生産緑地制度

生産緑地の指定から30年が経過する前に、買い取り申し出が可能となる期日を10年延伸する手続きを行うことで、従来の税制優遇を継続して受けられるよう新たに創設されたのが、特定生産緑地制度です。

市内にある生産緑地の多くは平成4年12月に指定しており、令和4年12月に指定から30年を迎えます。そこで、市では、特定生産緑地への移行手続きの準備を進めており、平成4年12月に指定した生産緑地所有の方へ案内文書をお送りします。詳細は、市ホームページをご覧ください。

▶問い合わせ 同課公園担当(内線5604)

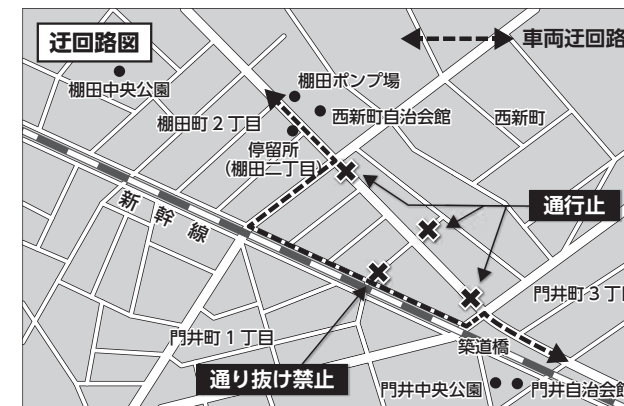
工事のため交通規制を行います

市では、近年の局地的な豪雨により浸水被害が多発していることから、貯留施設の整備を行い河川への雨水流出を低減し、都市浸水被害の軽減を図るための工事を今年度も引き続き実施します。

工事期間中は、下図のとおり交通規制(終日車両通行止め)を行います。車両通行の際は工事案内看板ならびに誘導員の指示に従い、迂回路をご利用ください。大変ご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▶工事期間 9月中旬～3月中旬(予定)

▶工事箇所 門井町一丁目地内



▶問い合わせ 道路治水課治水担当(内線5716)

利根大堰の耐震補強工事を行っています

(独)水資源機構利根導水総合事業所では、平成27年度から耐震補強工事を行っています。令和2年度の工事箇所は下図のとおりです。

工事のため、利根大堰上流では台船が往来し、工事期間中、台船が現場や船着場に係留します。

工事中は、ご不便をお掛けしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。



※今年度は武蔵大橋の通行止めは行いません。

▶工事期間 10月～令和3年5月31日(日)

▶問い合わせ 同機構利根導水総合事業所工事課 ☎557-1501

武蔵水路の3つの役割を紹介します

武蔵水路は、行田市の利根大堰で利根川から取水された水を運び、鴻巣市で荒川に注ぐ延長約14.5キロメートルの水路です。この水路は東京都および埼玉県の都市用水を導水するとともに、荒川水系への浄化用水を導水することを目的に昭和39年1月に着工し昭和43年3月に完成したものです。

その後40年以上を経過し、水路の沈下や損傷等老朽化に伴う通水能力の低下を回復するため、また、水路の耐震化を図るとともに、新たに水路周辺の内水排除機能の確保・強化を目的に平成22年8月に武蔵水路の改築工事に着手し、平成28年3月に完成したもので、(独)水資源機構利根導水総合事業所が管理しています。

周辺地域の内水排除

河川や市街地からの出水を水門および放流口から武蔵水路に取り込み、荒川へ排水(最大毎秒50立方メートル)します。

都市用水(水道用水・工業用水)の導水

利根大堰で取水された東京都および埼玉県の都市用水を荒川へ導水(最大毎秒35.054立方メートル)します。

浄化用水の導水

荒川水系の水質改善のため、浄化用水を導水(最大毎秒8.146立方メートル)します。

▶問い合わせ 同機構利根導水総合事業所第二管理課 ☎557-1501

